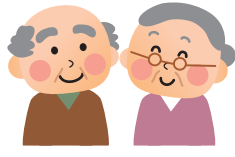


# 地域みんなで助け合い！

## 認知症を知ろう

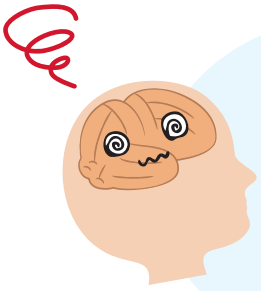
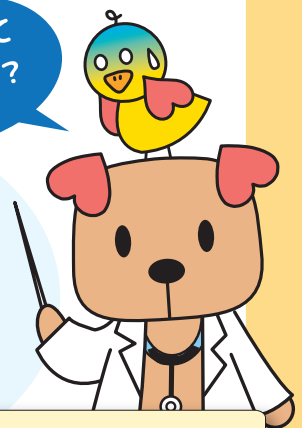
監修 千葉県医師会 武村 和夫 医師



みなさんは「認知症」という病気を知っていますか？ 最近では、テレビなどでもひんぱんに取り上げられることが多くなってきたので、何となく聞いたことがあるのではないのでしょうか。

この病気は、これからますます増えていくと予想されていますが、決して特別な人がかかる病気ではありません。誰でもかかる可能性がある病気なのです。

認知症って何だピッ？



### 認知症は、**脳の**病気です。

脳細胞の働きが悪くなることで、色々な症状が続くことをいいます。



歩く  
走る



呼吸する



話す



考える



感じる（知覚）



見る・聞く



笑う・泣く

### 脳の役割を 見てみよう！

脳は、私たちの身体全体をコントロールしている、いわゆる司令塔です。ものを考える・運動する・呼吸や心臓を動かすなど、生命をコントロールする大切な働きがあります。

脳は  
いろんなことを  
しているんだピッ

たくさんの役割がある脳が病気になる（認知症になる）と人間が生活する上で不自由なことがたくさん出てきます。



質問!

# 認知症になると、どんなふうになるの?

- すぐ忘れてしまう (覚えられない)
- 場所がわからない
- 人の話が理解できない など

こうなると...

## イライラして怒りっぽくなる

自分の中で「自分は、こんなはずじゃない」「みんなで私をばかにしている」などと思ひこみ、怒りの感情をおさえられなくなってしまう。

## 元気がなくなる

自分の中で何かが起きている…、不安でいっぱいになり元気がなくなってしまう。



認知症患者さんの気持ち(様子)をみなさんの日常に例えてみると...

みなさんが日常の場面で時々感じている「ああ…どうしよう」というあせりや不安を、認知症患者さんは朝から晩まで、ずっと感じているということです。

例えばこんな気持ち

お友だちとの約束を忘れた!  
宿題を忘れた!

どうしよう…



## 認知症患者さんに起こること



ごはん食べたっけ?

財布が盗まれた!  
この家にドロボウがいる!

洋服ってどうやって着るんだっけ?

どうして外にいるんだっけ?

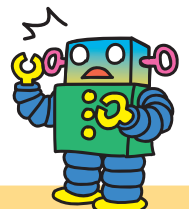
この人は誰だっけ?

今は冬だっけ?  
夏だっけ?



人間の生活は記憶の積み重ねで成り立っています。

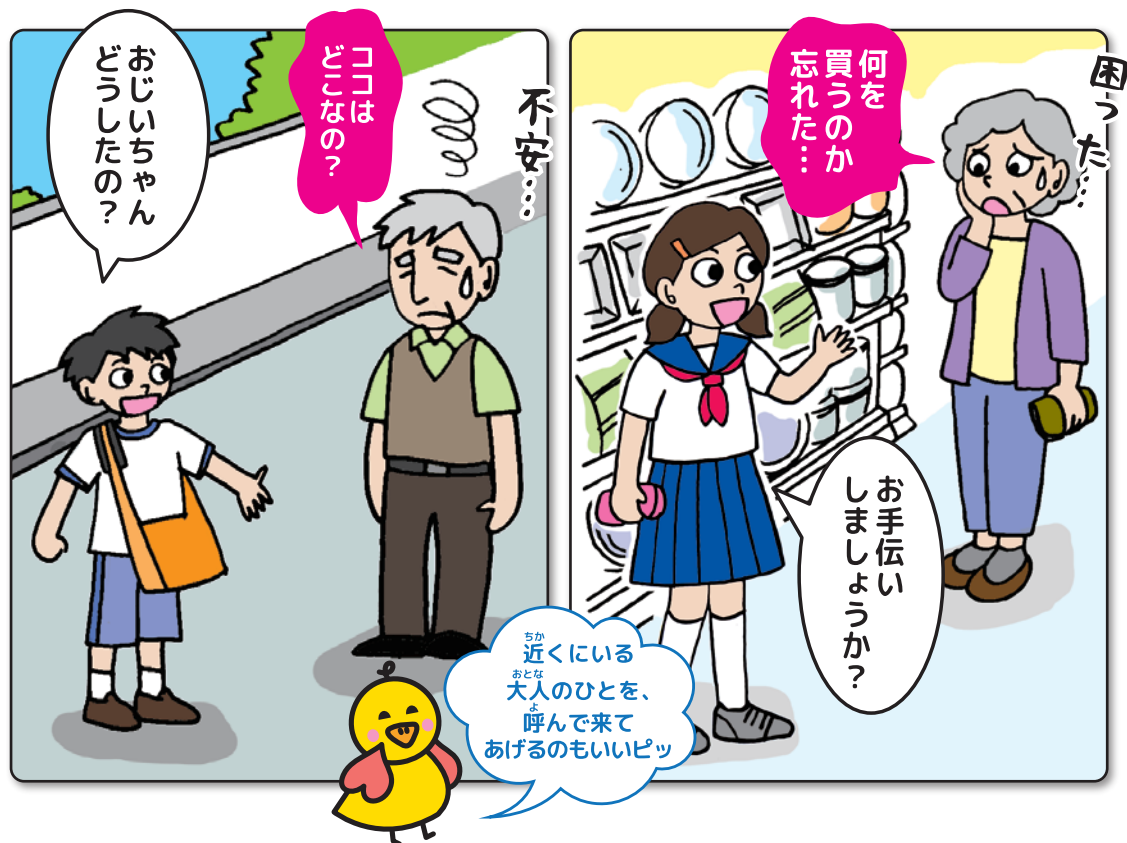
記憶することができなくなると、一人で行動するのが難しくなっていきます。



みなさん、認知症患者さんは決して「特別な存在」ではありません。  
 風邪をひいた人をいたわるように、骨折した人を守ってあげるように、  
 認知症患者さんにも優しく接してください。



## 困っているお年寄りを見かけたら、 声をかけてあげられる自分になろう！



### 保護者のみなさまへ 「認知症サポーター」をご存じですか？

認知症患者さんや、その家族を温かく見守り支援していく応援者のことをいいます。年齢制限は無く、子どもからお年寄りまで「認知症サポーター養成講座」を受けることで、認知症サポーターになることができます。ぜひお子様と受講してみてください。

\*お住まいの市町村にお問い合わせください。



### たよ ぼ しゅう お便り募集

このコーナーで取り上げてほしいこと、病気や身体のことなどで聞いてみたいことがあったらお手紙をくださいね。封書かハガキでお寄せください。詳細は、医師会インフォメーションをご覧ください。

※個人情報保護のためお送りいただいたハガキなどは、（公社）千葉県医師会が保管をし、連絡の目的以外に使用することはありません。

